

公立久米島病院経営強化プラン（案）

（令和5年度～令和9年度）

令和6年 月

沖縄県離島医療組合

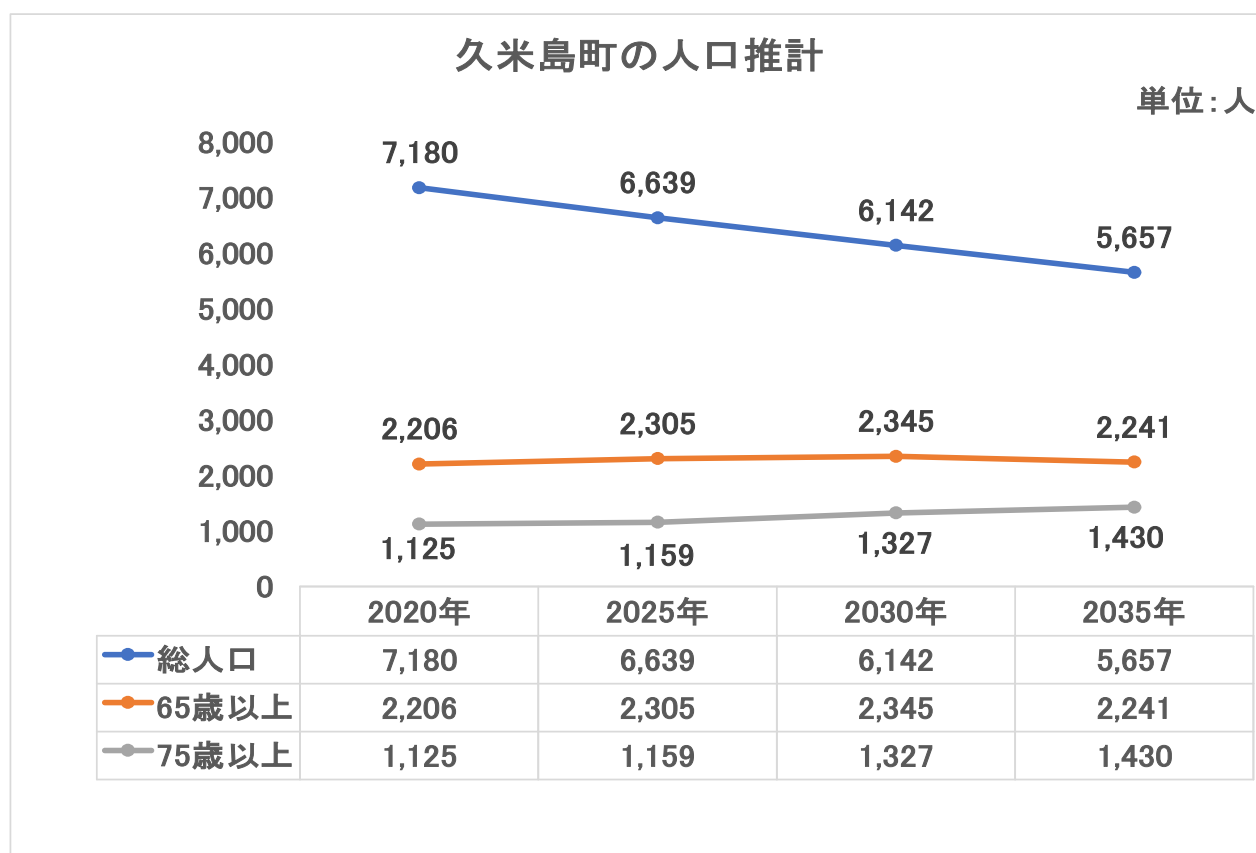
1 久米島町について

久米島町は、沖縄本島の西側約100Kmにある沖縄で5番目に大きい島を中心に、西奥武島、東奥武島の有人離島を有する町であり、人口は、2021年5月時点で推計7,160人。

国立社会保障・人口問題研究所による将来の人口推計（2018年3月推計：）では、2020年が7,180人、2025年が6,639人、2030年が6,142人、2035年が5,657人と人口が減少していく。

一方、65歳以上の人口は、2020年が2,206人、2025年が2,305人、2030年が2,345人、2035年が2,241人と2,200人～2,300人台のほぼ横ばいで推移し、75歳以上の人口では、2020年が1,125人、2025年が1,159人、2030年が1,327人、2035年が1,430人と増加を続け、2035年は2020年から305人の増加となる。高齢人口の増加に伴う医療や介護の需要増が今後予想される。

第二次医療圏では、那覇市、浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、西原町、八重瀬町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村から構成される南部保健医療圏に属する。



2 公立久米島病院の現状

公立久米島病院（以下、久米島病院という。）は、平成12年4月に開院し、現在は久米島町において唯一の病院として町民、観光客等へ医療を提供しており、平成20年4月には救急病院として認定され、24時間365日の救急患者に対応している。

久米島病院は、一般医療のほか、救急医療、不採算医療、特殊医療（人工透析など）、精神医療、訪問看護など久米島地域で必要とされる医療や政策的な医療を提供している。

常設診療科として内科、外科、小児科、整形外科の4科目を設置し、非常設診療科として耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、精神科、産婦人科、循環器内科、神経内科、泌尿器科、糖尿病内科、リハビリテーション科の10科目を設置している。非常設診療科においては、沖縄本島の病院からの派遣医師、派遣医療技術員に依存している状況である。また、令和元年10月（2019年）から「久米島病院訪問看護つむぎ」を開設し地域の医療ニーズに対応している。

病院患者の年齢については、令和2年度（2020年度）実績で、60歳以上が入院患者で約90%、外来患者で約60%を占めている。

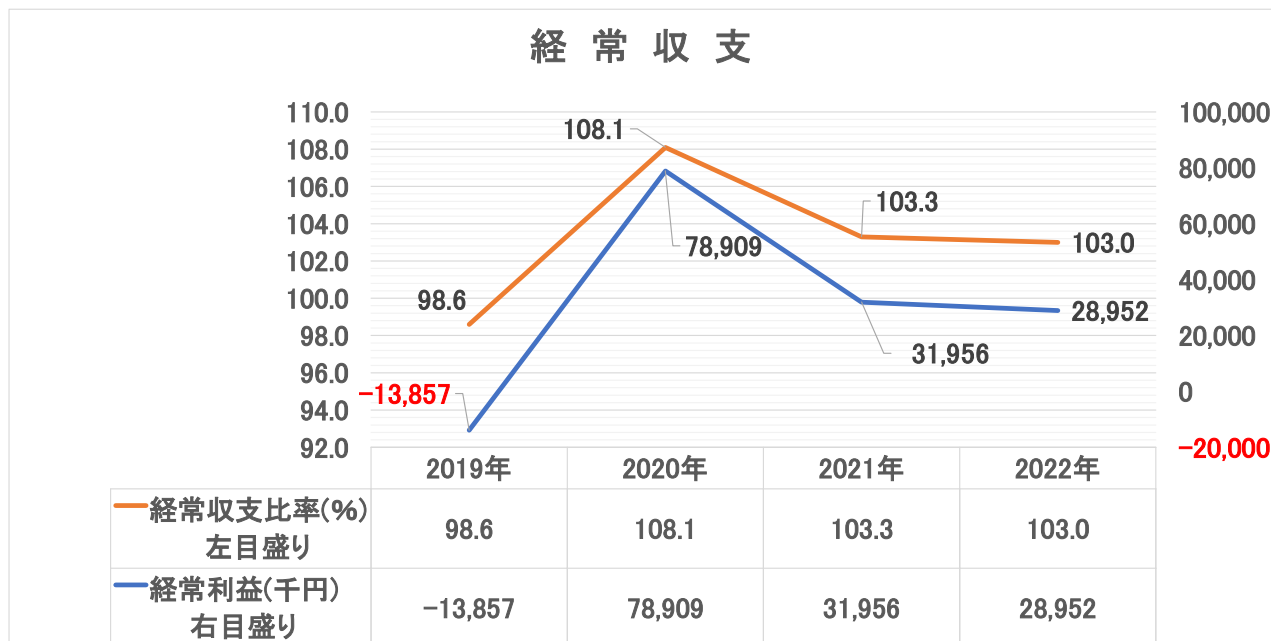
医療供給体制については、平成24年度から指定管理者制度を採用し、指定管理者である地域医療振興協会が、医師、看護師を含めた医療従事者の確保に努め、久米島町民等に対して安定した医療供給体制を構築している。

新型コロナウイルス感染症の対応では、入院患者の受け入れと病床確保、発熱外来の設置、PCR検査、ワクチン接種などを実施し、久米島地域において中核的な役割を果たした。一方、コロナウイルス感染者の増加に伴う診療制限や入院患者、外来患者、医療従事者の感染対策など医療供給体制に多大な負担がかかり、平時からの備えも今後の課題である。

久米島病院の建物については、平成12年の開院から23年が経過しており、施設・設備の老朽化が進んでいる。

医用機器については、「機械器具購入5カ年計画」を策定し、同計画的に沿って機器器具の更新、修繕を実施している。

病院収支については、経常利益が令和元年度△13,857千円（経常収支比率98.6%）、令和2年度78,909千円（経常収支比率108.1%）、令和3年度31,956千円（経常収支比率103.3%）、令和4年度28,952千円（経常収支比率103.0%）、となっており経常収支比率が100%前後で推移している。



3 久米島病院の役割（必要性）

久米島病院は、開設から今日まで久米島地域の医療拠点として重要な役割を果たしており、久米島唯一の病院として、また公的医療機関として久米島町民、観光客等へ医療の提供を今後も継続して実施していく役割・機能を担うこととなる。一方、沖縄県地域医療構想との整合性も考慮した久米島病院の果たすべき役割・機能を構築していくことも必要となる。

久米島病院は、特に離島・へき地など民間医療機関の立地が困難な過疎地域等における一般医療の提供、救急医療、小児医療、災害・感染症対策、精神医療などの不採算・特殊部門に関わる医療を今後も継続して提供していくことが求められる。

現在、14の診療科目を設置しており、今後とも久米島町民、観光客等に安定的に医療を提供するためには、設置された診療科目を維持していく必要があり、そのためには、非常設診療科目へ応援、派遣される医師を含む医療従事者の確保が必要であり、沖縄本島などの医療機関等と連携した取り組みが重要となる。

また、久米島病院は、令和元年度に訪問看護ステーションを設置し、関係機関と連携しながら在宅看護に取り組むなど医療機能の分化・連携を図っているところであり、今後の久米島地域の地域包括ケアシステムの構築に向けた果たすべき役割について、関係機関と連携して研究していく必要がある。

コロナウイルスなどの感染症対策においては、今後も久米島地域における中心的な役割を果たしていくことが求められ、平時からの備えと同時に医療従事者等の派遣も含めた関係機関との連携について、構築していくことが重要となる。

4 経営強化プランの意義・目的

久米島地域において必要な医療供給体制を確保するため、久米島病院がその役割を今後とも継続して担っていくことを目的とした経営強化プランを策定する。

- (1) 久米島町は、今後、町民の65歳以上の高齢者の人口増加が進み、久米島病院が提供する医療の需要も当分の間見込まれるため、現在の医療供給体制を維持していく必要がある。
- (2) 久米島病院の医療供給体制を今後も維持していくためには、医師や看護師を含めた医療従事者の確保が重要であり、さらに医師の労働時間規制への対応も必要となる。医療従事者については、適正に配置していくことが重要であるが、近年の社会情勢から新たな人材の確保は困難を極めることが予想され、現在、久米島病院で実施している指定管理者制度による管理委託が効果をあげていることから、今後も指定管理を継続していく必要があるとともに、今後の医療従事者の安定的な確保に向けて、沖縄県、久米島町、沖縄県離島医療組合が指定管理者と協働して取組む体制を構築することが重要である。医師の労働時間規制についても指定管理の委託先（指定管理者）の状況を確認していく必要がある。
- (3) コロナウイルスなどの感染症対策については、島内唯一の病院として、今後とも久米島地域において中心的な役割を果たしていく必要がある、平時からの備え、と同時に関係機関（他の医療機関、国、沖縄県、久米島町等）との連携体制を改めて構築することが重要となる。特に医療従事者不足に対応するための派遣も含めた連携やワクチン等の確保、必要な施設・設備の整備、などの対策を検討する必要がある。
- (4) 久米島病院は平成12年4月の開院から23年が経ち、施設・設備の老朽化が進んでおり、施設・設備の更新と適正管理による整備費の抑制が必要となる。今後は、建物の躯体などの劣化状況を調査し、建物・設備の長寿命化に向けて計画的に管理していく必要がある。
- (5) 今後も久米島地域において、適正な医療を継続的に提供していくためには、久米島病院の事業収支、事業外収支などの財務状況が健全に推移していく必要がある。特に、不採算医療（山間へき地・離島、過疎地域などにおける医療の確保を図るために設置された病院など、公共性の高さと必要性から採算性を度外視して事業を行う必要があるもの）の費用について、適正額を把握し、沖縄県、久米島町など関係機関と連携しながら取り組んでいく必要がある。

5 経営強化プランの内容

団 体 名	沖縄県離島医療組合							
プ ラ ン の 名 称	公立久米島病院経営強化プラン							
策 定 日	令和 5 年 月 日							
対 象 期 間	令和 5 年度 ～ 令和 9 年度							
病院の現状	病院名	公立久米島病院	現在の経営形態	指定管理者制度(利用料金制)				
	所在地	沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苅572番地3						
	病床数	病床種別	一般	療養	精神	結核	感染症	計
		一般・療養病床の病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計※	※一般・療養病床の合計数と一致すること
	診療科目	科目名	【常設診療科】内科、外科、小児科、整形外科 【非常設診療科】耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、精神科、産婦人科、循環器内科、神経内科、泌尿器科、糖尿病内科、リハビリテーション科 (計14科目)					
① 役割・機能の最適化と連携の強化	①地域医療構想を踏まえた当該病院の果たすべき役割(対象期間末における具体的な将来像)	<p>○離島である久米島の医療拠点として、救急医療を担うとともに救急告示医療機関として24時間365日の救急医療体制を維持する。</p> <p>○急性期医療と同時に回復期医療の機能を充実し、また退院の際には、在宅等での療養を希望する患者に対して、福祉機関、介護施設等と連携した支援を推進する。</p> <p>○地域包括ケアシステムの充実・強化に向け、島内唯一の病院としての役割を果たすため、介護保険事業との整合性を確保しつつ在宅医療及び訪問看護の推進、充実に努める。</p>						
	令和9年(2027年)における当該病院の具体的な将来像	<p>○離島である久米島の医療拠点として、住民への適切な医療サービス提供体制が堅持されている。</p> <p>○退院後の地域での療養生活を支える体制が構築され、久米島における在宅医療が充実している。</p> <p>○今後、65歳以上の高齢者の人口増加が予測されており、その医療ニーズにあった医療を提供する。</p> <p>○回復期医療の機能を充実する。 (一般・療養病床の病床機能を現状の「急性期40」から「急性期26」、「回復期14」への変更を検討する)</p>						
	②地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割	○地域包括ケアシステム構築に向けて関係機関との連携を推進し、介護保険事業との整合性を確保しつつ在宅医療及び訪問看護の充実を図り、地域ニーズに根ざした地域包括ケアシステムの構築に向けた役割を担う。						
③機能分化・連携強化(公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化すること)	<p>○久米島病院は一次救急、急性期病院としての役割を担っており、他の医療機関との連携では、ドクターヘリなどによる久米島島外への救急搬送を実施している。</p> <p>○その役割に加え、島外の医療機関へ救急搬送された患者について、回復期を迎えた患者をより積極的に受入し、リハビリステーションなどを活用することにより、久米島地域内での療養生活を支える体制の構築を図る。</p> <p>○久米島島内の診療所と連携を図り、役割を分担するなどの取り組みを推進する。</p>							

④医療機能等指標に係る数値目標	1)医療機能・医療の質に係るもの	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考	
	一日平均救急患者数(人)	4.9	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	4年度の実績を適用	
	一日平均透析患者数(人)	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	3年度の実績を適用	
	ヘリでの搬送件数	99	101	101	101	101	101	101	4年度の実績を適用	
2)その他		令和3年度 (実績)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考	
	平均在院日数	10.9	14.2	14.2	14.2	14.2	14.2	14.2	前回プランの計画値を適用	
⑤一般会計負担の考え方	<p>○久米島病院は、離島・過疎地域の医療、不採算とされる医療を提供しており、これらの医療は、地方公営企業法上、①当該病院の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費、②当該病院の性質上、能率的な経営を行ってもなお、その経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費として、一般会計等において負担するものとされており、一般会計からの繰出額については、総務省の繰出基準を基本に構成団体と調整のうえ、必要額の確保に努める。</p> <p>○施設、設備、医療機器等については、地域ニーズや老朽化へ対応するための修繕、及び更新について、関係機関と調整しながら整備していく。</p>									
⑥住民の理解のための取組 (公立病院が担う役割・機能を見直す場合に記載する)	<p>○久米島病院は、一般医療のほか、救急医療、不採算医療、特殊医療(人工透析など)、精神医療、訪問看護など久米島地域で必要とされる医療や政策的な医療を担っており、常設診療科、非常設診療科の計14診療科、及び24時間365日の救急患者への対応などを今後も継続することにより、町民、観光客等に久米島病院の役割について理解を求める。</p>									
(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革	①医師・看護師の確保(特に、不採算地区病院等への医師派遣を強化)	<p>○久米島病院の果たすべき役割・機能に的確に対応した医師、看護師等の医療従事者を配置することは、久米島地域の持続可能な医療の確保に繋がり、公立病院の機能を維持する上で重要である。</p> <p>○久米島病院は、指定管理者制度による管理を社団法人地域医療振興協会に委託しており、同協会からの派遣により、医師等の人員を確保するとともに、島外の医療機関からも派遣の支援を受けているところである。久米島病院の指定管理委託後は、それ以前と比べ、医療従事者の人員確保に効果をあげており、今後とも引き続き、指定管理制度を活用して医療従事者の確保を図っていくこととしたい。</p> <p>○また、近年の社会情勢から医師をはじめとする医療従事者の人材確保は困難を極めることが予想され、沖縄県、久米島町、沖縄県離島医療組合が指定管理者と協働する体制を構築し、取組むことが重要となる。</p> <p>○看護師やその他技術職等については、ホームページを活用した求人も実施している。</p>								
	②医師の働き方改革への対応	<p>○医師の時間外労働規制が開始される令和6年度以降については、医師の長時間勤務の把握や相談体制について、指定管理の委託先である社団法人地域医療振興協会の状況を確認し、連携しながら対応していくこととする。</p>								
(3) 経営形態の見直し	①経営形態の現況 (該当箇所に✓を記入)									
	②経営形態の見直し (検討)の方向性 (該当箇所に✓を記入、検討中の場合は複数可)									

<p>(4) 感染症対策</p>	<p>新興感染症の感染拡大等に備えた平時からの取組</p>	<p>○新型コロナウイルスなどの感染症対策については、島内唯一の病院として、今後とも久米島地域において中心的な役割を果たしていく必要があり、平時からの備えとして、病院内での対応策と同時に関係機関(他の医療機関、国、沖縄県、久米島町等)との連携体制を改めて構築する必要がある。</p> <p>○久米島病院は、島内で入院施設を有する唯一の病院であり、ベッド数が40床、うち感染症病床が5床のみである。久米島町は高齢者の割合が高く70歳以上が人口の約22%を占めており、重症化リスクの高い高齢患者への対応が特に重要であり、感染拡大時において、感染症対応に活用しやすい病床や転用しやすいスペースを確保するなど、昨今のコロナウイルス感染症対策の経験を踏まえ、早急に対応できる体制を整備する。</p> <p>○また、コロナウイルス感染症対策では、重症化の恐れのある患者をドクターヘリにより沖縄本島の医療機関へ搬送して対応しており、その経験を活かして、今後関係機関と連携した対応を平時から行っていく。</p> <p>○関係機関等と連携した対応が困難な状況となった場合に備え、自宅療養への取組みとして訪問看護を実施し、体制強化を図っている。</p> <p>○その他、医療従事者に感染者等が発生した場合などによる人員不足に対応するため、関係機関からの派遣による人員確保に務めるための体制づくりにも取り組む必要がある。</p>																																																																																																			
<p>(5) 施設・設備の最適化</p>	<p>①施設・設備の適正管理と整備費の抑制</p> <p>②デジタル化への対応</p>	<p>○平成29年2月に久米島病院長寿命化計画(行動計画)を策定し、施設の修繕等に取り組んでいるところであるが、新たに長寿命化計画(個別計画:仮称)を作成し、同計画に基づき長期的な視点をもって、病院施設や設備等の適正管理を行い、併せて長寿命化の取組みや更新、修繕などを計画的に実行し整備費の軽減・平準化に努めていくこととする。</p> <p>○久米島病院内のデジタル化を推進するため、令和4年3月に電子カルテシステムを最新のシステムに更新しており、同システムを活用しながら病院内外での医療情報の共有体制を構築する。</p> <p>○診療費の支払において、非接触型清算システムを導入し、コロナウイルス感染症などの感染症対策や迅速な会計処理を実現することにより、患者や医療従事者の負担軽減と安全対策を推進する。</p>																																																																																																			
<p>(6) 経営の効率化等</p>	<p>①経営指標に係る数値目標</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1)収支改善に係るもの</th> <th>令和3年度(実績)</th> <th>令和4年度(実績)</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和9年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率(%)</td> <td>102.3</td> <td>105.6</td> <td>105.5</td> <td>100.4</td> <td>100.4</td> <td>100.4</td> <td>100.4</td> <td>収支計画書より</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率(%)</td> <td>70.6</td> <td>82.5</td> <td>82.4</td> <td>79.0</td> <td>79.0</td> <td>79.0</td> <td>79.0</td> <td>収支計画書より</td> </tr> <tr> <td>修正医業収益比率(%)</td> <td>81.2</td> <td>84.3</td> <td>84.2</td> <td>80.7</td> <td>80.7</td> <td>80.7</td> <td>80.7</td> <td>収支計画書より</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>2)収入確保に係るもの</th> <th>令和3年度(実績)</th> <th>令和4年度(実績)</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和9年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当たり入院患者数(人)</td> <td>19.1</td> <td>18.9</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数(人)</td> <td>182.2</td> <td>179.1</td> <td>186.7</td> <td>186.7</td> <td>186.7</td> <td>186.7</td> <td>186.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>病床利用率(%)</td> <td>47.7</td> <td>47.3</td> <td>77.1</td> <td>77.1</td> <td>77.1</td> <td>77.1</td> <td>77.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3)経費削減に係るもの</th> <th>令和3年度(実績)</th> <th>令和4年度(実績)</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和9年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員給与比率(%)</td> <td>85.0%</td> <td>74.1%</td> <td>74.2%</td> <td>71.5%</td> <td>77.4%</td> <td>71.5%</td> <td>71.5%</td> <td>収支計画書より</td> </tr> <tr> <td>材料費の医業収益に対する割合(%)</td> <td>16.7%</td> <td>13.6%</td> <td>13.6%</td> <td>16.6%</td> <td>16.6%</td> <td>16.6%</td> <td>16.6%</td> <td>収支計画書より</td> </tr> </tbody> </table>	1)収支改善に係るもの	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考	経常収支比率(%)	102.3	105.6	105.5	100.4	100.4	100.4	100.4	収支計画書より	医業収支比率(%)	70.6	82.5	82.4	79.0	79.0	79.0	79.0	収支計画書より	修正医業収益比率(%)	81.2	84.3	84.2	80.7	80.7	80.7	80.7	収支計画書より	2)収入確保に係るもの	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考	1日当たり入院患者数(人)	19.1	18.9	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0		1日当たり外来患者数(人)	182.2	179.1	186.7	186.7	186.7	186.7	186.7		病床利用率(%)	47.7	47.3	77.1	77.1	77.1	77.1	77.1		3)経費削減に係るもの	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考	職員給与比率(%)	85.0%	74.1%	74.2%	71.5%	77.4%	71.5%	71.5%	収支計画書より	材料費の医業収益に対する割合(%)	16.7%	13.6%	13.6%	16.6%	16.6%	16.6%	16.6%	収支計画書より
1)収支改善に係るもの	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考																																																																																													
経常収支比率(%)	102.3	105.6	105.5	100.4	100.4	100.4	100.4	収支計画書より																																																																																													
医業収支比率(%)	70.6	82.5	82.4	79.0	79.0	79.0	79.0	収支計画書より																																																																																													
修正医業収益比率(%)	81.2	84.3	84.2	80.7	80.7	80.7	80.7	収支計画書より																																																																																													
2)収入確保に係るもの	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考																																																																																													
1日当たり入院患者数(人)	19.1	18.9	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0																																																																																														
1日当たり外来患者数(人)	182.2	179.1	186.7	186.7	186.7	186.7	186.7																																																																																														
病床利用率(%)	47.7	47.3	77.1	77.1	77.1	77.1	77.1																																																																																														
3)経費削減に係るもの	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考																																																																																													
職員給与比率(%)	85.0%	74.1%	74.2%	71.5%	77.4%	71.5%	71.5%	収支計画書より																																																																																													
材料費の医業収益に対する割合(%)	16.7%	13.6%	13.6%	16.6%	16.6%	16.6%	16.6%	収支計画書より																																																																																													

4)経営の安定性に係るもの		令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
医師数(人)		7	7	7	7	7	7	7	
上記数値目標設定の考え方		<p>○指定管理者から提出された事業計画書をもって、数値目標や具体的な取組とした。</p> <p>○入院患者について、令和5年度以降は、コロナウィルス感染症の流行以前の水準にもどし、達成可能な数値を見込んだ。</p>							
②経常収支比率、修正医業収支比率に係る目標設定の考え方		<p>○患者数について達成可能な数値を見込んでいるため、<u>経常収支率が抑え気味の低い数値となっているが、毎年度100%以上を達成することを目標とする。</u></p> <p>○修正医業収益比率についても公立病院である久米島病院が担っている不採算医療等を提供する役割・機能を確保するため、繰出しが行われれば経営黒字が達成できる水準を目標とする。</p>							
③目標達成に向けた具体的な取組 (どのような取組をどの時期に行うかについて、特に留意すべき事項も踏まえ記入)		民間的経営手法の導入	○平成24年度から指定管理者制度導入済み						
		事業規模・事業形態の見直し	○平成24年度から指定管理者制度導入済み						
		経費削減・抑制対策	○ジェネリック医薬品への変更を更に推進し、医薬品費及び診療材料費の削減に取り組む。						
		収入増加・確保対策	<p>○医師、看護師等の医療従事者の確保</p> <p>○地域包括ケア病床の確保</p> <p>○人工透析機能の充実</p> <p>○リハビリテーション機能の充実</p>						
		その他	<p>○職員研修の充実</p> <p>○ホームページの充実</p> <p>○院内コミュニケーションツールの充実</p>						
④経営強化プラン対象期間中の各年度の収支計画等		別紙1記載							
※点検・評価・公表等	①点検・評価・公表等の体制	<p>○久米島病院の管理運営、施設等の整備に関する事項を協議する「<u>公立久米島病院管理運営協議会</u>」を設置しており、同協議会において、点検・評価を行う。</p> <p>また、会議を開催する際には、必要に応じて外部から専門の委員を招聘する。</p> <p>○同協議会の構成員は、次のとおり 久米島町長、沖縄県保健医療部長、地域医療振興協会理事長、 沖縄地域医療支援センター長、久米島病院長</p>							
	②点検・評価の時期	○毎年の第3四半期(10~11月頃)に開催する。							
	③公表の方法	○久米島町役場、及び公立久米島病院のホームページで公表する。							
その他特記事項									

公立久米島病院収支計画書

(千円)

NO		令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
1	事業収入	657,935	677,597	786,832	785,976	815,219	815,219	815,219	815,219
	1)入院収益	255,576	232,738	356,116	356,116	356,116	356,116	356,116	356,116
	2)外来収益	352,592	385,194	388,560	386,954	408,375	408,375	408,375	408,375
	3)室料差額収益	383	22	484	484	484	484	484	484
	4)保健予防収益	43,145	47,953	32,000	32,000	33,847	33,847	33,847	33,847
	5)通所リハビリテーション収	6,239		0	0	0	0	0	0
	6)その他の事業収益		11,690	9,672	10,422	16,397	16,397	16,397	16,397
2	事業支出(1~7)	915,282	959,938	954,218	954,099	1,031,685	1,031,685	1,031,685	1,031,685
	1)給与費	548,898	575,975	583,227	583,227	583,227	583,227	583,227	583,227
	①常勤職員給与	437,475	484,309	453,424	453,424	453,424	453,424	453,424	453,424
	A 医師	96,465	158,717	108,480	108,480	108,480	108,480	108,480	108,480
	B 医療技師	65,445	61,115	66,192	66,192	66,192	66,192	66,192	66,192
	C 看護師	201,840	191,279	201,936	201,936	201,936	201,936	201,936	201,936
	D 介護職員	9,393	9,379	10,524	10,524	10,524	10,524	10,524	10,524
	E ケースワーカー	8,508	4,231	8,576	8,576	8,576	8,576	8,576	8,576
	F 事務職	55,824	59,588	57,716	57,716	57,716	57,716	57,716	57,716
	②非常勤医師	41,203	856	46,987	46,987	46,987	46,987	46,987	46,987
	③法定福利費等	70,220	90,810	82,816	82,816	82,816	82,816	82,816	82,816
	2)材料費	108,523	113,325	106,683	106,683	135,000	135,000	135,000	135,000
	①医薬品費	73,949	81,590	77,370	77,370	95,000	95,000	95,000	95,000
	②診療材料費	33,302	27,403	26,913	26,913	35,000	35,000	35,000	35,000
	③医療消耗品費	1,272	4,332	2,400	2,400	5,000	5,000	5,000	5,000
	④給食材料費	0	0	0	0	0	0	0	0
	3)委託費	130,503	129,488	130,815	130,815	145,000	145,000	145,000	145,000
	①検査委託費	4,930	5,555	5,751	5,751	6,000	6,000	6,000	6,000
	②給食委託費	21,675	20,898	24,156	24,156	28,000	28,000	28,000	28,000
	③寝具委託費	2,208	2,208	2,208	2,208	2,500	2,500	2,500	2,500
	④医事委託費	35,006	35,006	34,800	34,800	38,000	38,000	38,000	38,000
	⑤清掃委託費	9,234	9,231	9,240	9,240	9,000	9,000	9,000	9,000
	⑥施設設備保守委託費	29,084	28,782	28,800	28,800	35,000	35,000	35,000	35,000
	⑦その他委託費	28,366	27,808	25,860	25,860	26,500	26,500	26,500	26,500
	4)設備関係費	51,043	59,411	52,555	52,555	72,898	72,898	72,898	72,898
	①減価償却費	5,689	8,033	4,875	4,875	8,315	8,315	8,315	8,315
	②賃借料	9,177	13,058	6,060	6,060	6,060	6,060	6,060	6,060
	③地代家賃	15,397	15,373	15,516	15,516	15,516	15,516	15,516	15,516
	④修繕費	3,521	6,383	6,792	6,792	10,000	10,000	10,000	10,000
	⑤その他	17,259	16,564	19,312	19,312	33,007	33,007	33,007	33,007
	5)研究研修費	1,077	738	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600
	6)経費	62,080	67,450	63,000	63,000	77,000	77,000	77,000	77,000
	①福利厚生費	791	619	1,723	1,723	1,723	1,723	1,723	1,723
	②旅費交通費	5,285	2,374	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300
	③職員被服費	3,745	3,555	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600
	④通信運搬費	3,934	4,613	3,840	3,840	3,840	3,840	3,840	3,840
	⑤広告宣伝費	378	458	540	540	540	540	540	540
	⑥消耗品費	7,459	8,225	7,371	7,371	7,371	7,371	7,371	7,371
	⑦消耗器具備品費	1,760	5,883	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
	⑧光熱水費	23,437	27,226	24,093	24,093	34,093	34,093	34,093	34,093
	⑨保険料	1,314	1,294	1,315	1,315	1,315	1,315	1,315	1,315
	⑩交際費	345	353	600	600	600	600	600	600
	⑪諸会費	139	364	300	300	300	300	300	300
	⑫租税公課	3,140	3,937	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	⑬その他	10,281	8,326	7,882	7,882	11,882	11,882	11,882	11,882
	⑭雑費	72	223	36	36	36	36	36	36
	7)本部負担金	13,158	13,551	14,338	14,219	14,960	14,960	14,960	14,960
	事業収支	▲ 257,347	▲ 282,341	▲ 167,386	▲ 168,123	▲ 216,466	▲ 216,466	▲ 216,466	▲ 216,466
3	事業外収入	390,024	329,373	221,329	221,329	221,329	221,329	221,329	221,329
	1)指定管理料	207,438	207,438	203,368	203,368	203,368	203,368	203,368	203,368
	2)代診等負担金収益	2,441	5,902	8,960	8,960	8,960	8,960	8,960	8,960
	3)その他	180,145	116,033	9,001	9,001	9,001	9,001	9,001	9,001
4	事業外支出	53,767	24,679	714	714	714	714	714	714
	1)支払利息	0	0						
	2)その他	53,767	24,679	714	714	714	714	714	714
	経常収支	78,910	22,353	53,229	52,492	4,149	4,149	4,149	4,149
5	法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期収支	78,910	22,353	53,229	52,492	4,149	4,149	4,149	4,149
	経常収支比率(%)	108.1%	102.3%	105.6%	105.5%	100.4%	100.4%	100.4%	100.4%
	医薬収支比率(%)	71.9%	70.6%	82.5%	82.4%	79.0%	79.0%	79.0%	79.0%
	病床利用率(%)	55.8	55.8	77.1	77.1%	77.1%	77.1%	77.1%	77.1%
	職員給与比率(%)	83.4%	85.0%	74.1%	74.2%	71.5%	71.5%	71.5%	71.5%
	材料費の医薬収益に占める割合(%)	16.5%	16.7%	13.6%	13.6%	16.6%	16.6%	16.6%	16.6%
	修正医薬収支比率(%)	86.7%	81.2%	84.3%	84.2%	80.7%	80.7%	80.7%	80.7%